

NEWS RELEASE

各位

取材依頼

2020年9月30日

**ニッポンハム食の未来財団
2019年度研究助成事業の成果報告会を開催**
開催日:10月13日(火) Web併用方式で開催

公益財団法人ニッポンハム食の未来財団(事務所:茨城県つくば市、理事長:山田良司)は10月13日(火)、2019年度に実施した研究助成事業の成果報告会を開催いたします。

本研究助成は、対象領域を「食物アレルギー」に特化しているのが最大の特徴で、根本的な治療や予防法などが確立されていない現状を打開することを目指しています。助成区分として「個人研究助成」と「共同研究助成」の二区を設けています。「個人研究助成」は「食物アレルギー」の問題解決にチャレンジする若手研究者の育成を、「共同研究助成」は異分野(例:医学と食品)研究者の協働による「食物アレルギー」の問題解決を狙いとしています。

この度の報告会では新型コロナウイルス対策として、「個人研究助成」の報告会はWeb会議方式、「共同研究助成」は会場で口頭報告会を実施し、同時にリアルタイムでWeb配信もいたします。当財団では、ウィズコロナ時代においても、本領域の研究者が異分野や幅広い世代と交流できる場や機会を創出し、研究成果の一日でも早い社会実装を支援して参ります。

開催概要 (詳細は次ページ以降のプログラム参照)**■日時**

2020年10月13日(火)

〈第一部〉個人研究助成 成果報告会 13時45分～14時45分(受付13時15分～)

〈第二部〉共同研究助成 口頭成果発表会 15時00分～17時30分(受付14時30分～)

■会場

・AP品川アネックス1階 A+B ルーム等(JR品川駅 高輪口 徒歩3分、詳細は4ページ参照)

■報告者

2019年度研究助成事業採択者(個人研究助成;16名、共同研究助成;6名)

■報告方法

- ・個人研究助成;Web会議形式による成果報告
- ・共同研究助成;口頭報告(Webにて同時配信)

◆公益財団法人ニッポンハム食の未来財団◆

食物アレルギー対策を加速させ、全ての方に「食べる喜び」を感じて欲しいという強い想いから、2015年1月に日本ハム株式会社により設立されました。2017年4月に、公益法人としての認定を受けて活動しています。研究助成事業の他、「食物アレルギー対応食 料理コンテスト」、「栄養士向けセミナー」、「Webを通じた情報発信」を行っています。

**大変恐縮ですが、当日取材くださる方は、10月7日(水)までに
4ページ目のFAX 返信用紙にてお申込みください。**

※リリースに関する問い合わせ先

公益財団法人ニッポンハム食の未来財団 小泉・沖浦まで

TEL 029-893-4466 FAX 029-893-4360

info@miraizaidan.or.jp

時間：13時45分～14時45分(報告者がWeb上で質疑応答、情報交換する時間)

場所：AP品川アネックス 1階 Dルーム

報告者：2019年度研究助成事業 個人研究採択者

参加方法：

《共通》 課題毎に割り振られたWeb会議用URLにアクセスいただく形です。URLの一覧は参加希望者様に対し、当財団よりメールでお送りいたします。Web会議への時間内の入退は自由です。Web会議システムはZoomミーティングを使用いたします。

《ご来場の場合》

ご自身のパソコンからご参加いただくことも、当財団が会場内に準備する共用パソコンからご参加いただくことも可能です。会場内に無料Wi-Fi環境がございます。

《会場外よりご参加いただく場合》

ご自身のパソコンからご参加ください。通信等にかかる費用はご負担をお願いいたします。

Web会議番号	氏名	所属機関	課題名
2019_01	飯嶋益巳	東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科 准教授	HACCP導入に向けた抗体精密整列化技術による食物アレルギーの超高感度検出法の開発
2019_02	臼井健二	甲南大学フロンティアサイエンス学部 准教授	工場内におけるアレルギー感作評価が可能なペプチドビーズを用いた簡易検査法の開発
2019_03	大嶋直樹	国立病院機構 浜田医療センター 消化器内科 医長	血清microRNAを用いた好酸球性食道炎の新規バイオマーカーの確立
2019_04	大田昌樹	東北大学大学院環境科学研究科 准教授	食物アレルギー対応食品製造のための新しい高圧噴霧技術の開発
2019_05	川本善之	中部大学 准教授	水溶解メラニンによるアナフィラキシー応答制御と作用機序の解明
2019_06	小島令嗣	山梨大学大学院 総合研究部医学域 社会医学講座 助教	家塵中の鶏卵抗原と鶏卵アレルギー発症の関連の解明
2019_07	澤 新一郎	九州大学生体防御医学研究所システム免疫学統合研究センター 粘膜防御学分野 教授	3型自然リンパ球を利用した新規食物アレルギー予防法の開発
2019_08	清水 裕	北海道大学大学院水産科学研究科 技術専門職員	メイラード反応が甲殻類アレルギーの消化・吸収性へ及ぼす影響の解明
2019_09	田中 守	中部大学 応用生物科学部 食品栄養科学科 講師	食物アレルギーに対するカンナデンプンの予防効果
2019_10	津曲 俊太郎	神奈川県立こども医療センターアレルギー科 医長	花粉-食物アレルギー症候群に対するシラカバ花粉免疫療法の有効性と安全性の検証
2019_11	永井宏幸	岐阜県保健環境研究所 専門研究員	LC-MS/MSを用いた特定原材料のアレルギーおよび品種判別同時分析法に関する研究
2019_12	永倉顕一	国立病院機構 相模原病院 小児科 医師 永倉顕一	重症鶏卵アレルギー児に対する経口免疫療法ランダム化比較試験：炒り卵 vs 加熱卵粉末
2019_13	中島陽一	藤田医科大学 医学部 小児科 講師 中島陽一	低アレルギー化食品を用いた魚アレルギーに対する新規治療法の開発
2019_14	中野泰至	千葉大学医学部附属病院 小児科 助教 中野泰至	乳児期のビタミンD投与によるアレルギー予防に関する研究開発
2019_15	水島秀成	北海道大学大学院理学研究院 生物科学部門 助教 水島秀成	鶏卵アレルギー除去卵の作出
2019_16	森田英明	国立成育医療研究センター研究所 免疫アレルギー・感染研究部 室長	重症消化管アレルギーの病態解明

【報告資料のWeb公開】

https://www.miraizaidan.or.jp/specialist/grants/2018/02_event.html

※10月9日（金）10時より報告資料を公開いたします



時間：15時00分～17時30分

場所：AP品川アネックス 1階 A+B ルーム

報告者：2019年度研究助成事業 共同研究採択者

参加方法：

《ご来場の場合》

会場にて口頭報告を聴講ください。

《会場外よりご参加いただく場合》

聴講用のURLを当財団よりメールでお送りいたします。ご自身のパソコンからご参加ください。通信等にかかる費用はご負担をお願いいたします。Web配信システムはZoomウェビナーを使用いたします。

15：00 開会挨拶

15：05～15：25 食物アレルギーにおける免疫記憶の機序解明

安達 貴弘
東京医科歯科大学 難治疾患研究所 准教授

15：25～15：45 重症食物アレルギーに対する経皮免疫療法の実用化に向けた非臨床・臨床POCデータセットの取得

岡田 直貴
大阪大学大学院 薬学研究科 教授

15：45～16：05 ソバアレルギーの特性改変に効果的な手法の探索

佐藤 里絵
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門

16：05～16：20 (休憩15分)

16：20～16：40 ヒ素摂取量低減を目的としたフコイダンの血中ガレクチン9分泌を促進させる食品成分との食べ合わせによるアレルギー発症予防

水野 雅史
神戸大学大学院 農学研究科 教授

16：40～17：00 食物アレルギー診断技術の開発

村田 幸久
東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 准教授

17：00～17：20 ω -5グリアジン欠損食用小麦の開発： ω -5グリアジン感作型小麦アレルギーの根絶に向けて

森田 栄伸
島根大学 医学部 皮膚科学講座 教授

17：20 閉会挨拶

17：25 写真撮影

【報告資料のWeb公開】

https://www.miraizaidan.or.jp/specialist/grants/2018/02_event.html

※9月30日（水）10時より報告要旨を公開いたします



FAX 029-893-4360

公益財団法人ニッポンハム食の未来財団 行き
(問い合わせ先 TEL:029-893-4466)

2019年度研究助成事業 成果報告会

日時:2020年10月13日(火)(13:15~;1階 A+Bルーム前 受付までお越しください。)

場所:AP品川アネックス(下図参照)

《第一部》 個人研究成果報告会 13:45~ 1階 Dルーム

いずれかの番号に○印をお願いいたします。

1. ご来場の上、会場よりWeb参加(当財団よりWeb会議用URLをお送りします)
2. 会場外よりWeb参加 (当財団よりWeb会議用URLをお送りします)
3. ご欠席

《第二部》 口頭成果報告会 15:00~ 1階 A + B ルーム

いずれかの番号に○印をお願いいたします。

1. ご来場の上、会場にて口頭成果報告を聴講
2. 会場外よりWeb参加(当財団より聴講用URLをお送りします)
3. ご欠席

貴社名	
貴部署名	
お名前	
電話番号	
FAX番号	
E-mail	
備考(撮影の有無)	

会場案内図



【所在地・電話番号】

〒108-0074
東京都港区高輪3丁目23-17
品川センタービルディング1階・地下1階

Tel:03-5798-3109

Fax:03-5475-8109

※「高輪口」から右手方向に約3分です

【交通アクセス】

東海道新幹線・JR東海道線・JR山手線・
JR京浜東北線・JR横須賀線・京浜急行線
をご利用の場合
「品川駅」より徒歩3分

※羽田空港からは京浜急行快特で
品川駅まで16分